

マスコットキャラクター
「とみ山くん」

教育目標 「進んで学び 豊かな心で やりぬく子」

とみおか

<http://www.tomioka.jorne.ed.jp/>

E-mail: tomioka@jorne.or.jp

令和6年2月20日

上越市立富岡小学校

学校だより No.10

TEL:025-523-2843

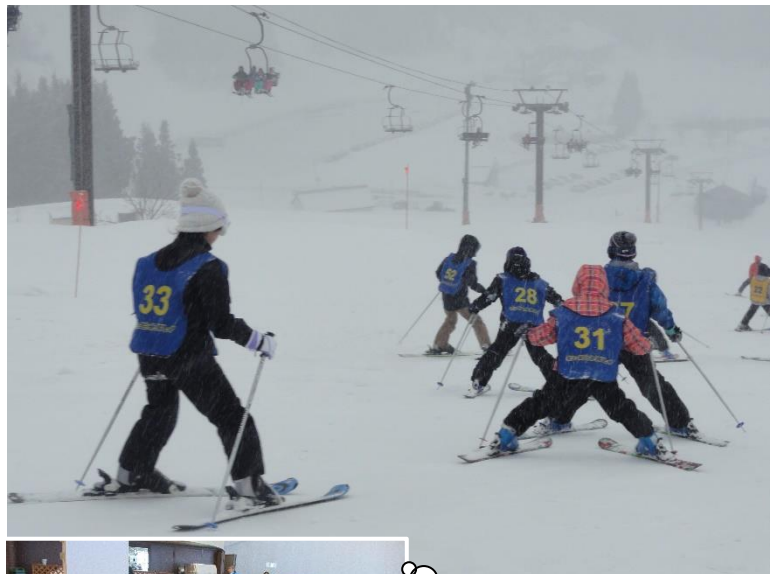
雪国で育つ ～スキー・スケート・雪遊び～

『雪育』という言葉があります。スキーやスノーボード、雪遊びなどの非日常的な感覚体験ができる雪体験が、子どもの心と体の成長を促進するという考え方です。雪に触れる、踏む、固めるなどの行動は、触覚などの諸感覚を刺激します。雪の上を歩くだけでも普段とは違う筋肉を使うため、バランス能力も養われるなど身体面での成長が促されます。併せて、自律性等の心の発達への効果も大きいと言われています。

1日（木）は、3～6年生のスキー教室を行いました。キューピットバレイスキー場のインストラクターと県学校スキー研究会の指導者の方々から各グループを指導いただくとともに、8人の保護者ボランティアの皆さんからご協力をいただきました。おかげで、子どもたちは存分にスキーを楽しみながら技能を高めることができました。

スキー初体験の子どももゲレンデを滑り下りたり、リフトに乗ったりすることができるようになりました。8グループのそれぞれが技能に応じた斜面での滑りを楽しむとともに安全やマナー等についても学ぶことができました。友達と一緒に滑ったり、ゲレンデ食を楽しんだりすることもできました。

スキー教室を通じて、生涯にわたる雪国のスポーツライフにつながるスキーの楽しさや面白さ、雪国・上越のよさを感じることができたのではないかと思います。ご協力いただいた皆様、大変ありがとうございました。



キューピットバレイ様から
2/12～3/7 に利用できる
全校児童分の「リフト
無料券」をいただきました。
ご活用ください。

5日(月)には、1・2年生が妙高青少年自然の家へ「雪遊び」に行きました。生活科や体育科では、冬の自然物を使って遊ぶ面白さに気付いたり、冬ならではの遊びをみんなで楽しんだり、冬の特徴を生かして生活を楽しくしたりすることを目指しています。

自然の家周辺は、1m以上の積雪があり、子どもたちは存分に雪と遊ぶことができました。大きな歓声を上げながらそりやチューブで長い坂を滑ったり、深雪にもぐったり、スノーフラッグなどの様々な雪上活動を行ったりしながら一日中、雪を楽しみました。



「ダイナミックに雪遊び」

スケートは、期日を分けて全学年で実施しました。

2～6年生は、リージョンプラザのインストラクターから、氷の上での立姿勢や歩き方、滑り方、止まり方、安全な転び方などを教えていただいた後、子どもたちは友達と手をつないで滑ったり、リンクを何周も回ったりしながらスケートの楽しさを味わっていました。1年生も靴をしっかりと履いて、氷上で安定した姿勢を保持できるようになりました。子どもたちの活動を支えていただいた保護者ボランティアの皆様、大変ありがとうございました。



「スケート学習(3・4・5年生)」

学区にスケートリンクがある恵まれた環境を生かして、様々な冬季スポーツの面白さに触れてほしいと思っています。

なわとびで体力向上！

健康委員会主催の「なわとびチャレンジ」では、前まわし跳びや二重跳び等を30秒跳び続ける個人種目と大縄跳びや8の字跳びのグループ種目に大勢の子どもがエントリーして挑戦しました。体育の時間や休み時間には、大勢の子どもたちが8の字跳びなどの練習を重ね、チームワークを高めました。



【前まわしの部】

あいさつ運動実施中 ～寒さに負けずに元気よく～

生活環境委員会は、全校のみんなが寒さを吹き飛ばすほどの元気なあいさつを交わし、さわやかなあいさつがあふれる学校にしたいと、1月下旬から全校でのあいさつ運動を展開しています。

3年生は、「お」「は」「よ」「う」「!!」のコスチュームを着て児童玄関に立ちました。5年生は、「あいさつの花を咲かせよう」運動に取り組みました。1年生は、「あいさつをして世界の国旗を集めよう」に取り組んでいます。春に向かって、全校のあいさつの輪が大きく広がっていくことでしょう。



「3年生の朝のあいさつ運動」

節目が伸びるチャンス！

～期待感とワクワク感を～

7日（水）は、新入学予定児の移行学級でした。15人の子どもたちは1年生とのふれあい活動を行いました。1年生は、この日に向けて国語で物語文の音読に一生懸命に取り組んでいました。人物の心情や様子が分かるように読んだり、iPadに録音して繰り返し聞いたりしながら、音読名人を目指しました。当日は練習の成果を生かし、絵本の登場人物になり切って読み聞かせを行いました。新入学予定児も楽しそうな表情でした。



【班毎の読み聞かせ】

様々な節目で子どもたちは、「こんなふうになりたい」「あんなことをやってみたい」と期待に胸を膨らませます。子どもが自分から「〇〇したい」と言ったときが、伸びるチャンスであり、子どもの成長のためには、以下のようなかわり方が大切です。

①どんなことを頑張るか一緒に考える。 ②できそうなことを自分で選ばせる。

③少しでも出来たらほめて励ます。 ④決めたことを達成できたら子ども自身をほめる。のステップで、子どもの「自分でできた」を実感できるようにします。

また、子どもは「親の心配」をランドセルに入れて登校してきます。学校への期待感・ワクワク感を高められるような思考や行動、言葉掛けを実践していただけますよう、よろしくお願いいたします。

「ハッピーレター」ありがとう！

子ども同士が「ハッピーレター（よいところを伝え合う手紙）」を交換し合いながら、違いを認め合ったり、自分の良さに気付いたりしています。子どもたちにとっては、家族からのメッセージが何よりもうれしかったようです。プラスの言葉がけによって、気持ちがポジティブになったり、自分は大切な存在だと思えたり、自分に自信をもったり、挑戦しようという意欲を高めたり、自立につながったりしていくことでしょう。



「家族の温かさを実感」

校内版画展が始まります！

<2月26日～3月8日>

間もなく校内版画展です。一人一人の思いが込められた作品が、各学年廊下に展示されます。

版画には様々な手法があり、1・2年生は型押しやローラー遊び、3年生は紙版画、4年生以上は木版画に取り組みました。白と黒のコントラストが際立つ作品や多色刷りの鮮やかな色彩の作品などが出来上がりました。

ご来校の際には、それぞれの作品のよさや面白さを感じていただければと思います。



「自画像を彫り進める5年生」

節分集会 & 大谷選手寄贈グローブのSHOW TIME

1月30日(火)の集会では、節分のお話やスマイル班対抗「鬼さんこちら〇×クイズ」などを楽しみながら、自分の心の中に潜んでいる鬼を追い出し、健康や幸せを願いました。

その後、大谷翔平さんから寄贈されたグローブのお披露目会「SHOW TIME」を行いました。事前にグローブをはめてキャッチボールをしたい人を募集したところ、50人もの応募があり大盛況でした。当日は、抽選で選ばれた3人がグローブの感触を確かめながらキャッチボールを行ったり、大谷選手からの「野球しようぜ!」のメッセージを読み上げたりしました。子どもたちは感動を抑えきれずに、下校時に地域の方々に「大谷選手のグローブが届いたよ」と話しかけていたそうです。

翌日からは、1日ずつ低学年から順に貸出して、みんなが見たり触ったりできるようにしました。その後、雪が消えたグラウンドや中庭では大勢の子どもたちが野球を楽しんでいます。



【節分集会】



【キャッチボールの抽選】



【3人でキャッチボール】

～ 子ども用グローブ寄贈のお願い ～

子どもたちは大谷グローブを仲良く使っていますが、より多くの子どもたちに野球を楽しんで欲しいと思っています。

そこで、家庭に使わなくなった子ども用のグローブがありましたら、学校(教頭)に連絡または届けていただければと存じます。ご協力をよろしくお願いします。

3月の主な行事予定

- 1日(金) 新委員会活動開始
- 5日(火) 6年生を送る会、学校運営協議会
- 7日(木) 委員会活動
- 8日(金) 学習参観、学年懇談会、学校司書来校日
- 11日(月) 学校訪問カウンセラー来校日
- 12日(火) 心のアンケート
- 14日(木) 5限放課、通学班児童会、PTA役員会
- 15日(金) 新通学班通学開始、5限放課
- 18日(月) 教室ワックス塗り
- 19日(火) 5限放課
- 21日(木) 3学期終業式
- 22日(金) 第77回卒業証書授与式
- 25日(月) 離任式、春休み(～4/7)

4・5年生の新体制の委員会活動が始まり、6年生がサポートにまわります。

15日から新しい班で並び方や通学路の安全などを確認しながら登校します。子どもたちの通学の見守りをよろしくお願いいたします。